



平成 25 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 久光製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 中富 博隆
(コード番号:4530 東京、名古屋、福岡)
問合せ先 広報室室長 金成 俊英
(TEL 03-5293-1732)

**HP-3000(経皮吸収型特発性レストレスレッグス症候群治療剤)
の国内第 相臨床試験開始のお知らせ**

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役社長執行役員:中富博隆、以下「久光製薬」)は、経皮吸収型特発性レストレスレッグス症候群治療剤(開発コード:HP-3000、一般名:ロピニロール塩酸塩、以下「本剤」)の国内第 相臨床試験を開始しましたので、お知らせ致します。

本剤は、久光製薬の TDDS(Transdermal Drug Delivery System:経皮薬物送達システム)技術を用いて開発した経皮吸収型製剤です。安定した血中濃度の維持による効果の持続を期待し、昨年よりパーキンソン病を対象にした第 相臨床試験を実施しております。

このたび、本剤の特発性レストレスレッグス症候群に対する有用性を期待し、第 相臨床試験では中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群を対象に、本剤又はプラセボを 1 日 1 回投与した際の有効性および安全性について検討致します。

今後、平成 27 年度中の第 相臨床試験開始を目指してまいります。

以上